

ラグビーワールドカップ 2019 の準備状況について

1. ラグビーワールドカップ 2019 Pool Draw（プール組合せ抽選会）の実施

ラグビーワールドカップリミテッド（RWCL）が主体となり、5月10日に京都迎賓館にて Pool Draw を実施し、本大会のリーグ戦を行うグループ（＝プール）4つが決定する。

全世界へテレビ、ラジオ、インターネットにて生中継（予定）、日本国内の放送についても調整中。

（秋頃に RWCL より Match Schedule（試合日程）が発表される。）

2. 新たに実施する地方財政措置（スポーツ庁・総務省）

開催自治体又は公認キャンプ候補地自治体における地域交流等の取組に対して特別交付税を措置。また、開催自治体又は公認キャンプ候補地自治体が行う施設改修に対して地方債を措置（地域活性化事業債）。

3. 公認チームキャンプ地選定スケジュール（予定）

2017年夏頃	<u>組織委員会による“公認チームキャンプ候補地”選定</u>
2017年夏頃	<u>RWCLによる“公認チームキャンプ候補地”の承認</u>
2017年秋以降	<u>各国チームによる実地視察（1回目）</u> <u>“公認チームキャンプ候補地”決定（以後順次）</u>
2019年8月～	大会参加国、キャンプ地入り